

報道関係者各位

令和6年度むらやま森林ノミクスシンポジウムの開催について
～暮らしの中の木材利用を考える～

村山地域において木材の利用を進めていくためには、一般住宅はもとより事務所や店舗等の非住宅建築物における木造化・内装木質化を促進していく必要があります。

そのため、人々の暮らしの中で身近な存在だった森林や木材との関わりをあらためて見つめ直し、木材利用の在り方を再認識してもらうためシンポジウムを開催いたします。

地域産木材の使い方とその価値を一緒に考える契機となるものと考えておりますので、当日取材くださいますようお願いいたします。

記

- 日時 令和7年1月31日（金）13時30分～16時30分
- 場所 山形ビッグウイング 4F 中会議室 （山形市平久保100）
- 主催 村山総合支庁、村山地域林業振興協議会、西山杉利活用推進コンソーシアム
（協議会及びコンソーシアム事務局：村山総合支庁森林整備課）
- 参加者 国・県・市町の行政関係者、林業関係団体、県木材産業協同組合員、
やまがた木造設計マイスター、設計施工関係者等 100名程度
- 内容 【基調講演】 13時30分～14時50分
演題：「ヨーロッパの木造建築から学ぶ山と社会のつながり方」
（講師） 法政大学デザイン工学部建築学科 教授 網野 禎昭 氏
【トークセッション】 15時～16時30分
テーマ「暮らしの中の木材利用を考える」
ファシリテーター 鈴木 進 （NPO法人木の家だいすきの会 代表理事）
パネリスト 網野 禎昭 （法政大学デザイン工学部建築学科 教授）
〃 松留慎一郎 （職業能力開発総合大学校 名誉教授）
〃 安部 雄祐 （株式会社山形城南木材市場 代表取締役）



【問合せ先】
森林整備課 森、土屋、佐藤
電話 023-621-8283, 8284
報道監 総務企画部長 工藤 明子